

中央新幹線小委員会

ヒアリング資料

中央新幹線整備と東海道新幹線 のあり方に関する 静岡県の考え方

平成22年7月2日

富国有徳の理想郷“ふじのくに”づくり

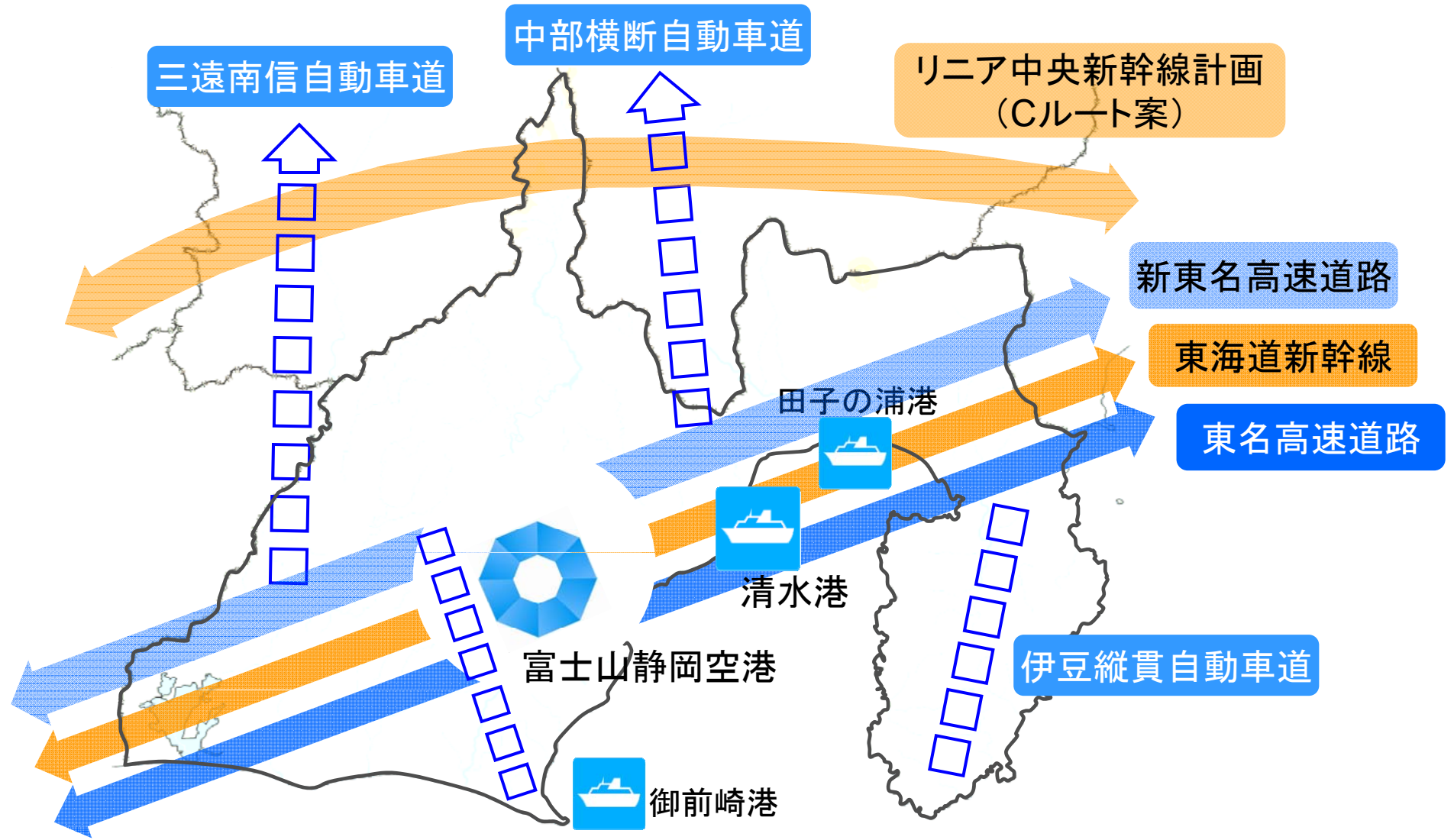
静岡県概要

人口、経済は全国の3%を占め、三大都市圏、北海道、福岡に次ぐ

人口	380万人	(全国10位) (平成20年)
県内総生産	16兆8,665億円	(全国10位) (平成18年)
一人当たり 県民所得	3,389千円	(全国3位) (平成18年)
製造品出荷額	19兆4,100億円	(全国3位) (平成19年)
ホテル・旅館数	4,107	(全国1位) (平成19年)



静岡県交通ネットワークの概況



富士山静岡空港の概要



○平成21年6月開港

・国内線

6路線 1日9往復

・国際線

2路線 週18往復

(ソウル線 週14往復)

(上海線 週4往復)

・チャーター便186便

(うち台湾便112便)

・利用者 63万人

利用者増加への取組

・エプロン増設 5→8

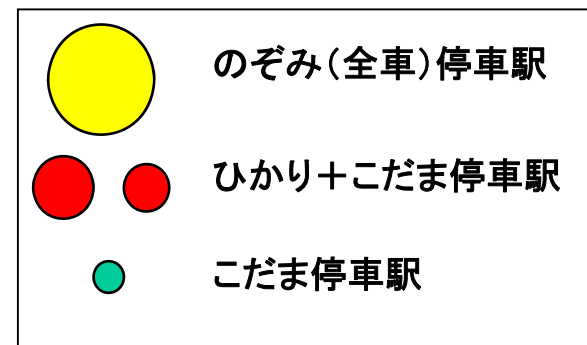
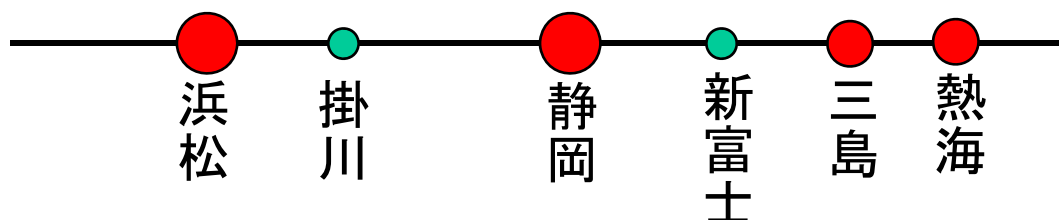
・運用時間延長 11時間30分→13時間

東海道新幹線の現状と課題

1 のぞみ中心のダイヤ編成

(現状) のぞみ・ひかり・こだまの 9・2・2 体制

- ・のぞみ 毎時9本 静岡県停車なし
- ・ひかり 毎時2本のうち1本が停車(静岡、浜松が主)
- ・こだま 毎時2本



2 「こだま」の利便性の低下

- ・東京⇔静岡 ひかり 1時間→こだま 1時間30分
- ・こだまの通過待ち時間は、1駅毎に4~6分にも



小委員会における視点と論点から(抜粋)

＜視点④利用者の負担と受益＞

- ・論点例：東海道新幹線の新たな活用の可能性(新駅設置、停車駅増加等)

＜視点⑥地域への影響＞

- ・論点例：沿線地域への社会的・経済的効果、既存の在来線への影響の分析、東海地域のこだま停車駅の都市郡の活性化

静岡県 の提案 1

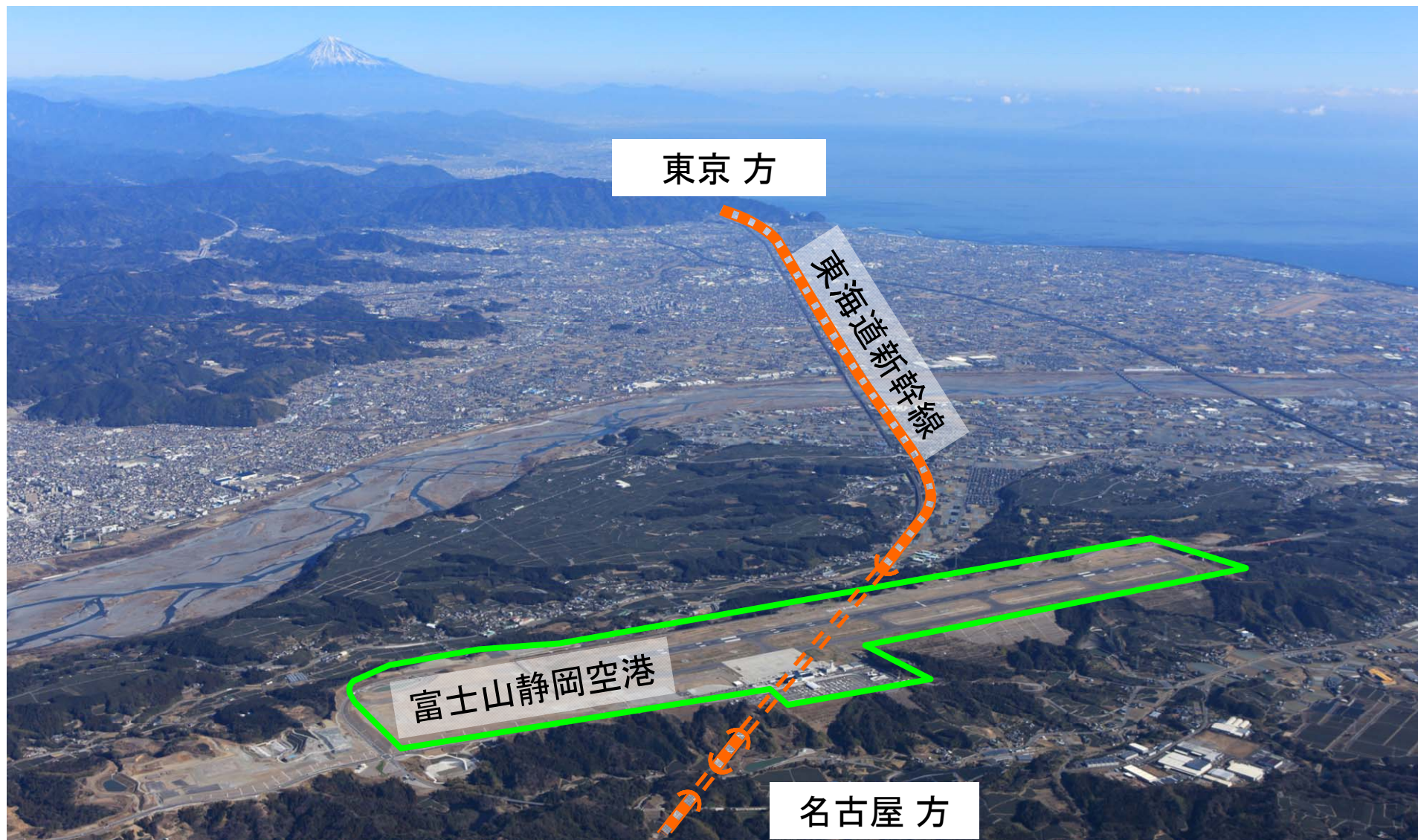
富士山静岡空港新駅 の設置

- 1 陸・海・空が一体化した新交通体系モデル
 - ① 空港・新幹線の直結による利便性の向上
 - ② 高速道路ネットワークと連携した新幹線利用者の広域化
 - ③ 高い周辺開発ポテンシャル

- 2 成田空港や中部空港の補完機能
首都圏や中京圏からも空港アクセスが容易



富士山静岡空港の直下に東海道新幹線



陸 海 空 の交通ネットワーク

東海道新幹線



出典：日経BP社HP

道路



陸

空

富士山静岡空港

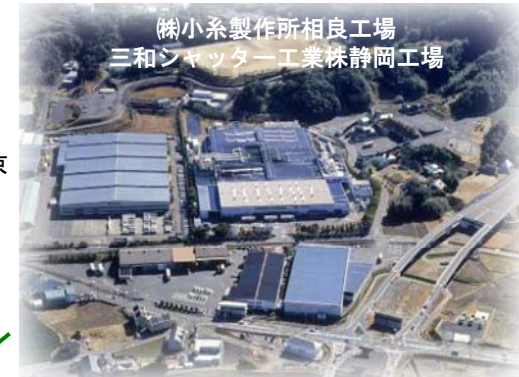
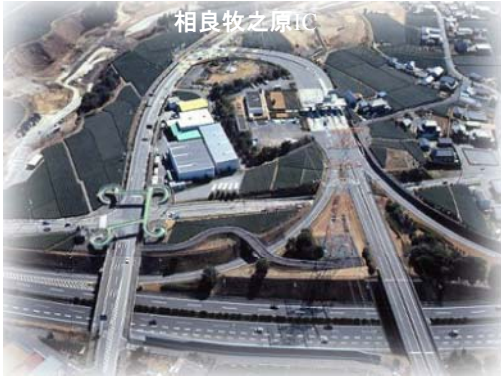


海

御前崎港



静岡空港～御前崎港の企業立地



富国有徳の理想郷 - しずおか
ふじのくに

●工業団地

東京駅・名古屋駅から空港駅へのアクセス時間



※1 「ひかり」「こだま」の走行時間より推計
※2 JR名古屋駅～名鉄名古屋駅の乗換時間を含む



静岡県 の提案 2

地方を活性化する東海道新幹線の 新たな運用形態

東海道新幹線駅の「こだま」「ひかり」の停車数
の大幅増加と東京、大阪方面への時間短縮

- ・首都圏などへ通勤・ビジネスの利便性が高まる



「熱海」、「三島」、「新富士」、「掛川」等
こだま停車駅都市の活性化



静岡県 の提案 3

具体性のある新駅設置の方向付け

- 小委員会答申において、東海道新幹線の利用促進のため、中央新幹線開業と同時期に空港新駅が開業できるよう、**東海道新幹線新駅の設置を明確化**
- 建設費軽減や東海道新幹線の新たな活用も踏まえ、新駅における**待避線の必要性について再検討**



新幹線新駅に対する地元の期待

1 東海道新幹線静岡空港駅設置期成同盟会

- ・平成10年4月設立、要望・PR活動を実施
(会員)知事(会長)、地元市町長、経済団体の長
(顧問)国会、県議会、市町議会議員

2 空港周辺地域の活性化と新駅利用促進

- ・企業誘致、御前崎港への高規格道路整備による海上交通との結節
- ・「ガーデンシティ」、観光拠点「エアポート楽座」などの

構想

富国有徳の理想郷—しずおか

ふじのくに



中央新幹線に対する静岡県への期待

1 中央新幹線の整備計画の早期の決定と開業

- (1) 中央新幹線の実現による、東京・名古屋・大阪の大動脈輸送におけるリダンダンシーの確保
- (2) 日本経済全体への大きな波及効果

2 中央新幹線整備に対する静岡県への協力

◇南アルプスの地質調査への積極的な協力

- ・国立公園地下通過の許可に対する知事意見
- ・河川法第24条に基づく河川区域内の土地占用

まとめ

東海道新幹線の新たな活用方策
地方における陸・海・空の連携



高速交通ネットワーク時代の幕開け

